

国宝 観音猿鶴図のうち観音図(部分) 牧谿筆 中国・南宋時代 13世紀 京都・大徳寺

国宝 孔雀明王像(部分) 中国・北宋時代 11~12世紀 京都・仁和寺

ほとけたち

— 蒼海を越えた —

SPECIAL EXHIBITION 特別展

仏 SOU NG 宋
AND YUAN 元
BUDDHIST PAINTING
EARLY CHINESE MASTERPIECES
IN JAPAN
SEP. 20 - NOV. 16, 2025

求めたのは、最高峰の祈りと美。

2025年9月20日[土] - 11月16日[日]

前期：9月20日[土]～10月19日[日] 後期：10月21日[火]～11月16日[日]

※会期中、一部の作品は上記以外にも展示替を行います。

主催＝京都国立博物館、毎日新聞社、京都新聞 協賛＝DNP大日本印刷

京都国立博物館

KYOTO NATIONAL MUSEUM 平成知新館【東山七条】

日本の仏教と美術を成熟へ導いた崇高なるほどけたちが2025年、秋の京都に集う

宋元 仏画

宋元仏画とは、中国の宋と元の時代に制作された仏教絵画のことをいいます。平安時代後期から鎌倉時代を中心に中国から舶載された宋元仏画には、絵画史上でも特筆される、きわめて高い水準を持つものが多く含まれています。これらは寺院のなかで祀られたほか、絵師の手本となるなど、長い時間をかけて日本文化に深く浸透してきました。

“宋元仏画”ということばで括りながらも、その様相は複雑かつ多彩です。本展では、国内に所蔵される宋元仏画をあつめ、それぞれ紐解きながら魅力に迫ります。さらに、この絵画群を伝えてきた日本文化の国際性や包容力、多様性をあらためて見直す機会となれば幸いです。



心の中に現れる、光に満ちた仏の姿

国宝 阿弥陀三尊像 普悦筆 中国・南宋時代 13世紀 京都・清浄華院

羅漢とともに記録される当時の人々

重要文化財 五百羅漢図 林庭珪・周季常筆 中国・南宋時代 淳熙5～15年(1178～88) 京都・大徳寺



宋と元の興亡をみつめた、高麗王室の祈りと装飾美

(修理後初公開)
重要文化財 弥勒下生変相図 李晟筆 朝鮮半島・高麗時代 至元31年/忠烈王20年(1294) 京都・妙満寺



巨匠・等伯、南宋の画家・牧谿に憧れて

重要文化財 枯木猿猴図 長谷川等伯筆 桃山時代 16世紀 京都・龍泉庵



*会期等は諸事情により変更する場合があります。開館時間、休館日、観覧料等の情報は決まり次第、京都国立博物館公式サイト等でお知らせいたします。ご来館の際は、最新情報をご確認ください。

京都国立博物館

KYOTO NATIONAL MUSEUM 平成知新館【東山七条】
〒605-0931 京都市東山区茶屋町527
電話 075-525-2473 (テレホンサービス) <https://www.kyohaku.go.jp/>

【アクセス】

◎JR・近鉄=京都駅下車、駅前市バスD2のりばから206・208号系統にて博物館・三十三間堂下車、徒歩すぐ◎京阪電車=七条駅下車、東へ徒歩7分◎市バス=博物館三十三間堂前下車、徒歩すぐ
*ご来館はなるべく公共交通機関をご利用ください。駐車場は有料となっております。

展覧会公式サイト | <https://sougenbutsuga.com>
公式X・Instagram | @sougenbutsuga

